

# 光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2023年9月号>



195号 2023.9.1 配信

例年がない酷暑が続きましたが、気が付けば9月になりました。長い夏休みを終えて学校生活に戻った子どもたちが、楽しそうに登下校している様子を見かけます。

日が落ちるのも徐々に早くなり、夕暮れ時には虫たちの鳴き声を楽しめる様にもなりました。だんだん夜長になり、中秋の名月と呼ばれる十五夜の日には自宅でお月見を楽しむ事も良さそうですね。まだまだ日中は暑い日も多く体調を崩しやすい時期でもあります。水分補給をこまめに行い、体調の変化に気を配りながら残暑の残る毎日を楽しくお過ごしください。

(小学校教職員ネットワーク)

## ■同窓会だより

◇第31回秋桜祭に参加します 11月12日(土)・13日(日)

今年度の秋桜祭のテーマは『START』です。同窓生による出店バザーや子どもゲームコーナー、展示、動画で光葉同窓会も参加します。

◇開催予定の支部会 詳細は、光葉同窓会ホームページまたは事務局にご確認ください。  
・9月24日山形県支部会

◇クリアファイルデザインコンテスト入賞者

ホームページ、191号のメールマガジン、学生ホールの掲示板で光葉同窓会クリアファイルの絵柄デザインを募集し、12点の応募がありました。第50回光葉同窓会総会で展示し、総会参加者の投票により、優秀賞は次の方に決定しました。

- ① 内藤千怜さん(現代教養学科1年生) ②小藪江奏波さん(歴史文化学科 2018年卒)  
③ 根本美恵さん(英米文学科 1992年卒)



◇住所変更のお願い

光葉同窓会報 101号を10月に発行します。転居の際は、ホームページから変更手続きをお願いします。また、同級生の方にもお声掛けください。

※学年会・クラス会・ゼミ会を開催した際に費用の一部を支援します。  
詳細は、同窓会事務局にお問い合わせください。

## ■広げよう光の葉

恩田 富士子 さん

2023年 福祉社会研究専攻

福祉共創マネジメントコース（修士課程）卒

### 「支えられて学んだ1年」

現在、私は医療法人のマネジメント業務と日本FP協会新潟支部の幹事として社会教育活動に携わっています。

10年ほど前から光葉同窓会の新潟支部会に参加し、世代を超えて同窓生と支え合うソフトネットワークの交流を楽しんでいます。2018年5月、新潟市で第45回光葉同窓会総会が開催されました。その準備を進める中で新潟県支部の絆がさらに深まったように思います（筆者は当法人の浴衣、法被の提供を担当）。

病院は医療職の専門集団です。事務部は財務、庶務、人事・給与、労務、用度等の業務を管理するため守備範囲が広く、会計や税務、各種法規の知識のほか、データ分析スキルや各部署とのコミュニケーション能力が要求されます。組織を継続的に維持発展させるためには、職員のエンゲージメントを高め、人材育成を図ることが何よりも大切であると実感していました。そこで、組織マネジメントについての理論を学びなおし、最新の知見を修得したいと思いました。

2021年に本学のメルマガで、社会人を対象とした大学院が開設されたことを知り、オンライン説明会ではハイフレックス方式により地方にいても学べることを確認しました。また、同年、新潟県女性財団主催の坂東眞理子先生のご講演「アンコンシャス・バイアスを超えて」を拝聴し、一気に背中を押されて大学院進学を決めました。

専攻したコースでは、「福祉社会特講」の他、少子高齢化問題や社会保障制度を維持させるためにはどうしたらよいか、日本経済の課題や先進国との比較、人材育成の様々な方法、経営管理に欠かせない財務諸表論など多岐にわたった高度な専門的知識を学ぶことができました。また、様々な職歴の方々とのディスカッションを通して多様な考え方をお聞きし、新たに気づかされることが多々ありました。ゼミでは組織マネジメント論やデータ解析を専門とされる高木俊雄先生からご指導をいただき、研究の奥深さに驚嘆しつつ、興味津々楽しみながら修士論文をまとめることができました。ゼミの皆さんと励まし合いながら、職場の方や家族の支援と協力のもと、そして新潟県支部の皆さんからの激励など、たくさんのお力添えがあったからこそ成し得たと心から感謝しています。

今後は、大学院で学んだ学問と実務を融合させて、エンゲージメントを高める組織マネジメントを実践できるように努め、またFPとしても微力ながら地域に貢献できるよう力を尽くしたいと思います。

最後になりましたが、熱い心をもって研究と教育をされている大学院の諸先生に敬意を表し、学園、同窓会の発展と先生方のご健勝、更なるご活躍をお祈り申し上げます。 【End】